

新たな「桃太郎」の物語が幕をあける！
小説×舞台×映画のメディアミックスプロジェクト

「桃源郷ラビリンス」

映画版出演キャスト情報解禁！

～ ご紹介のお願い ～

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本のおとぎ話の一つで、日本文化遺産にもなった「桃太郎」を題材にした、小説×舞台×実写映画のメディアミックスプロジェクトが2018年8月7日にスタート。岡山出身・在住の作家、岡山ひろみが『桃太郎が現代に転生したら』という妄想の元執筆した小説「桃源郷ラビリンス」を皮切りに、2019年4月に舞台化、そして **2019年11月頃に実写映画公開を予定しています。**

この度、映画出演キャスト情報が解禁となりました！

舞台に引き続き、主演の吉備桃太郎を演じるのは鳥越裕貴。そのほか、高橋健介、杉江大志、遊馬晃祐、山本一慶、長江峻行、健人、川上將大、今出舞、汐月しゅう、中村優一、仲田博喜、金子昇の13名が舞台から続投。

監督を務めるのは、映画監督・舞台の脚本・演出家として多岐に渡り活躍している**ヨリコ ジュン**。

更に本映画の脚本は、舞台「桃源郷ラビリンス」でも脚本・演出を担当した**菅野臣太郎とヨリコ ジュン**のタッグで書き上げられた。

3月下旬にアプリゲームも配信され、ついに4月4日に舞台公演初日の幕が開けます。

是非この機会に貴媒体でご紹介頂けますよう、お願い申し上げます。

作品概要

【スタッフ】 原作：岡山ヒロミ『桃源郷ラビリンス』（小学館文庫キャラブン！刊）

監督：ヨリコ ジュン

脚本：菅野臣太郎／ヨリコ ジュン

【キャスト】 鳥越裕貴、高橋健介、杉江大志、遊馬晃祐、山本一慶／長江峻行、健人

川上將大、今出舞、汐月しゅう／中村優一／仲田博喜、金子昇 他

【イントロダクション】

岡山市街地にある、古民家カフェ「桃源郷」――。

若き店主・吉備桃太郎には、本人も半信半疑の秘密があった。それは彼が、あの伝説の《桃太郎》の転生体である、ということ。面倒見のよい桃太郎に惹かれるように、カフェ「桃源郷」には、ワケアリの人々が集まってくる。

押しかけ店員の犬養津与志は《犬》、常連客となった大学生・楽々森類は《猿》、ミステリアスな珠臣樹里は《雉》。さらには、《別の物語》にまつわる人物たちも現れて――。

そして……桃太郎の幼なじみにして親友・大和尊との、時空を超えた因縁とは？ 誰もが知るおとぎ話《桃太郎》を、誰も見たことのない《桃太郎》の物語にするマルチメディア・プロジェクト、始動――！

前売り券情報

劇場限定！プロマイド付き前売り券を舞台「桃源郷ラビリンス」上演劇場にて販売します。

【発売日】

2019年4月4日（木）～4月7日（日）：なかのZERO 大ホール

2019年4月13日（土）～4月14日（日）：おかやま未来ホール

【料金】

一般：1,400円

※特典プロマイドは全13種ランダムでのお渡しになります。



「桃源郷ラビリンス」に関する情報は公式HP、twitterをチェック！

公式HP ■ tougenkyo-labyrinth.com/ 公式twitter ■ @tou_lab

【媒体からのお問い合わせ】

株式会社トリプルアップ 担当：島崎 TEL：03-3505-0453 FAX：03-6234-4322 MAIL：shimazaki@tripleup-e.com

©岡山ヒロミ / 桃源郷ラビリンス ©2019 舞台「桃源郷ラビリンス」製作委員会